

治験センター NEWS

第6号 2008年7月1日 発行

いよいよ夏本番！皆様、元気でお過ごしでしょうか？

少しはみなさまに「治験センターNEWS」は浸透してきましたか？

第6号のテーマは、「CRC (Clinical Research Coordinator) の仕事」です。

CRCって何をしているの？という疑問にお答えして、ある一日をご紹介します

- 8:30～ 本日の予定を CRC 間で発表
- 8:40～ 本日の来院予定治験患者 (A,B,C さん) の確認、対応準備、メールチェックなど
- 9:30～ A さんの来院対応 (面談、診察立ち会い、検査・診察スケジュール調整...)
- 10:30～ 治験候補患者さんのカルテ確認 (治験に参加できるかどうか数十個の基準に沿って)
- 11:00～ B さんの来院対応 (同意説明補助、検査案内...)
- 13:00～ C さんの来院対応 (面談、診察立ち会い、...)
- 14:00～ 治験依頼元の製薬会社担当者との打ち合わせ
- 15:00～ 入院している治験患者さん訪床 (面談、記録の作成..)
- 16:30～ 治験担当医師との打ち合わせ
- 17:30～ 新規治験のスタートアップミーティング (医師、関係部門への製薬会社からの説明、最終調整、確認)



上記はあくまでも一例で、担当している治験の状況によって仕事内容は変わります。この他に、担当となった新規治験開始前には事前ヒアリング (主に同意説明文書を確認・検討) に出席、IRB (治験審査委員会) に出席、各関係部門向けの説明用資料作成や調整等があります。

治験実施中は、症例報告書の記載、モニタリング (治験依頼者のカルテ閲覧) 立会い、また、治験患者さんとの面談では、服薬状況や注射回数の確認、併用薬・副作用の調査などを行います。

これだけではイメージできないかと思いますが、要約すれば、CRCの仕事とは「治験に関係する様々な方々の架け橋になり、治験がスムーズに行われるようサポートすること」です。これからも院内の皆様にはいろいろとお願いをすることがあると思いますが、どうぞよろしくお願い致します。

不明な点は、遠慮なくお問い合わせ下さい。
今回は、2008年10月1日発行予定です。

問い合わせ
本院治験事務局 3430
CRC室 3420
分院治験事務局・CRC室 5317

